

八月八日屋根の日に全国の若いかわらぶき職人が 各地域の瓦屋根点検・清掃ボランティア活動を開催

一般社団法人 全日本瓦工事業連盟 青年部は、8月8日(日) 屋根の日に合わせ、全国で屋根点検・清掃ボランティアを実施します。当日は新型コロナウイルス感染予防対策を行った上で、屋根の点検・清掃をはじめ、ドローンを使用した撮影、周囲の公園等の清掃活動も行います。

姫路城、徳島城など、日本各地の歴史的建造物や公共施設などの、清掃やドローン屋根点検等を行います。屋根工事職人のスキルを活かしたボランティア活動です。日本の伝統産業である「かわらぶき」、昨今では自然災害や軽い金属製屋根材の増加により瓦業界は厳しい時代です。そこで時代に抗うべく、プロの若いかわらぶき職人が一致団結し屋根点検を実施することで瓦屋根の安全性を発信していきます。

- | | |
|-----|---|
| ○日時 | 令和 3年 8月 8日(日) (地域により:8月4日、8月5日) |
| ○場所 | 日本各地 『 宮城県、福島県、群馬県、石川県、長野県、岐阜県、静岡県
愛知県、三重県、滋賀県、兵庫県、徳島県、宮崎県 』 |
| ○内容 | 瓦屋根の点検、周辺の清掃活動(新型コロナウイルス感染対策を徹底して実施) |

【組織概要】

ぜんがれん

一般社団法人 全日本瓦工事業連盟(全瓦連) 青年部

全瓦連は瓦工事業者の全国団体です。屋根技術の向上と社会貢献に努めております。青年部はその中で45歳程度以下の若手で構成され、現在31都府県に500名程在籍しています。全瓦連が推奨する科学技術的データに基づいた耐震工法は建築基準法の告示基準改正に採用されています。しかし、まだまだ認知度が低く一般社会での認識が薄いのが現状です。温暖湿潤な日本の風土に適応してきた屋根には、日本人の住宅思想が色濃く現れています。四季が彩る日本の原風景を後世に残しつつ、皆様が安心して生活できる安全な家づくり、そして社会づくりのため、家屋の根本たる「屋根」を創造していきます。